

この説明書は、本剤とともに保管し
服用の際にはよくお読みください

解熱鎮痛薬

ノースチン[®]A

熱をさげ痛みをやわらげるアセトアミノフェン、サリチルアミド等に和漢生薬を加えたやや芳香のある薬です



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり副作用・事故が起こりやすくなります)

- 1 次の人は服用しないこと
 - (1) 今までにこの医薬品でアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 今までにこの医薬品、又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- 2 この医薬品を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗り物酔い薬
- 3 この医薬品の服用後、乗り物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気があらわれることがある)
- 4 服用時は飲酒しないこと
- 5 長期連用しないこと



相談すること

- 1 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている、又はその疑いのある乳、幼、小児（15才未満）
 - (4) 高齢者
 - (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人
 - (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7) 次の診断を受けた人
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 2 次の場合は直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹、発赤、かゆみ
消 化 器	悪心、嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群(ステイブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳鳴・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法用量

次の一回量を、1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は6時間以上あけてください

年 齢	1回服用量
15才以上	1包
11才以上15才未満	2/3包
7才以上11才未満	1/2包

<用法用量に関する注意>

- (1) この医薬品は定められた用法用量を厳守してください
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください

成分と働き

2包(大人1日量)中

成 分	2包中(1日量)	働 き
アセトアミノフェン	550mg	熱をさげ痛みをやわらげます
サリチルアミド	600mg	
ブロムワレリル尿素	150mg	頭痛を緩和します
無水カフェイン	100mg	頭痛をしずめます
シクヤク末	220mg	痛みをしずめます
ケイヒ末	210mg	おだやかな解熱作用

添加物として乳糖、タルク、アルファー化デンプン、カンゾウ、グリセロリン酸Ca、無水ケイ酸を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください
- (3) 誤用をさげ品質を保持するため他の容器に入れ替えないでください
- (4) 1包を分割した残りを使用する時は袋の口を折り返して保管し2日以内に使用してください

くすり相談窓口

お問い合わせ先 松井製薬(株)
電話 (076)421-6061
受付時間 午前9時から午後4時まで
(土、日、祝日を除く)



製造販売元 松井製薬株式会社

〒930-0058 富山市古鍛冶町7-7